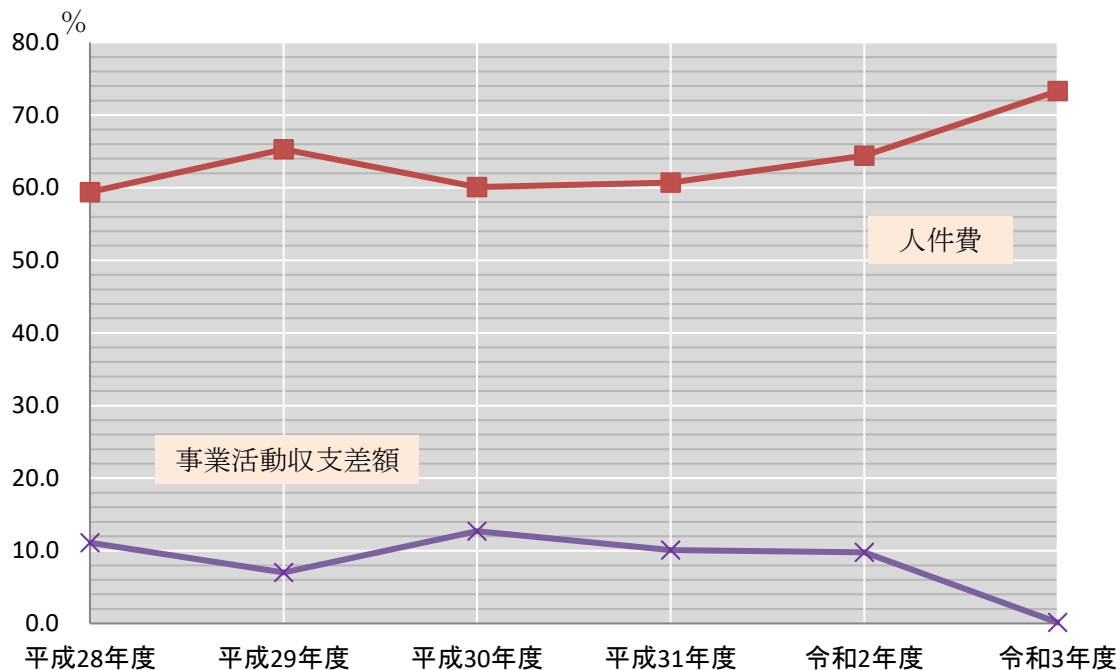


事業活動収支差額からみた財務状況

人件費比率及び事業活動収支差額比率の推移



事業活動収支差額比率 = 事業活動収入計 - 事業活動支出計

人件費比率 = 人件費 / 事業活動収入計

学校法人の収益性を示す財務比率は事業活動収支差額になります。

事業活動収支差額比率は、事業活動収入計から事業活動支出計を差し引いた、基本金組入前当年度収支差額の事業活動収入計に対する割合です。学校法人の収支状況を端的に表しており、経営の健全化のためには10%を超えたプラスの状態を継続していくことが重要と考えます。

本学園は、令和2年度まで10%前後を推移してきましたが、令和3年度は主要財源であります授業料等収入が減少し、昨年度を下回りましたが、結果はプラスを確保できた状況でした。

また、人件費比率についても、事業活動収入の減少及び教員数の増加が人件費比率増の要因となっています。人件費比率が高どまりしておりますが、令和4年度は家庭科教員の世代交代の関係から、先生の数を増やし、今まで受け継がれてきた家庭科の技術を若い先生方に伝承してもらいたいと考えております。人を育てることは将来の函館大妻高等学校の重要な財産となります。

まとめとして、令和3年度事業活動収支差額からみた財務状況は、収支差額率は低くなりましたが、事業活動支出計に含まれている固定資産の減価償却額は、実際の現金支出が発生するわけではないことから、本学園の財務状況は概ね良好であるといえます。